

【連絡事項】

令和2年度全日本高等学校選抜九州地区予選会熊本県選考会兼県下大会ソフトテニス競技大会
学校対抗において以下の点の確認をお願いします。

《競技》

- 1 筆記用具やジャッジボードは、大会本部で準備します。なお、審判台に消毒液を準備していますので、必ず消毒を行ってください。
- 2 応援については、声を出しての応援を禁止とし、**拍手のみ**とします。

《進行》

- 1 初日については、**ベスト8**が出る試合までを行います。
- 2 初日は、コート変更を行うことがあります。
- 3 2ペアエントリーのチームとの対戦は、3対戦目の試合をオープンとします。

《審判》

- 1 大会当日の審判について
各日、1試合目は、受付時に該当校に依頼します。2試合目以降は**敗者審判**になります。
自信を持って審判ができる選手を審判させてください。（2級審判の資格を持っていることが原則ですが、持っていない場合は、各学校で責任をもって事前に指導しておいてください。）
- 2 審判時の注意点
大会中に多いトラブルです。事前に選手へ指導しておいてください。

● 大きな声でコールすること

正審が大きな声でコールせずに、誤った点数で試合が進んでいることがあります。

すぐに間違いに気づけば訂正するだけで済みます。間違いに気づかず試合が進めば訂正できなくなる場合がありますので大きな声でコールするようにしてください。

● 判定区分の遵守

正審・副審には判定区分があります。特にトラブルが多い部分を載せておきます。

ベースライン（正審が判定します） サービスセンターライン（正審が判定します）

● 質問時の対応

判定に対して選手から質問がある場面があります。以下の手順で対応させてください。

1. 判定に自信がある場合には再度、選手にその判定を伝えてください。
2. 痕跡があるようでしたら確認してから再度判定を伝えてください。
（痕跡を確認する場合は正審・副審2人で確認してください）
3. 痕跡がない判定（跡がない、ネットオーバー、ネットタッチ等）は
2人で相談して判定を出してください。

3 ベンチについて

正審が審判台に座った時、**左手側のベンチが番号の早い学校**となります。整列時確認してください。

4 試合時の整列について

各番手の試合開始整列時には（団体戦の最初の整列ではありません）防寒着は脱いで、試合ができる服装で整列させてください。試合をスムーズに進めるためです。